



水中不分離性コンクリート用混和剤(助剤) フローリックUA

水中不分離性コンクリートは、水中施工においても材料分離が少なく、かつセルフレベリング性を有するため、海洋、湾岸、河川などの重要構造物への適用例も多く、広範に普及しています。

フローリックUAは、高い減水性を有したJIS A 6204(コンクリート用化学混和剤)の高性能減水剤(I種)に適合する水中不分離性コンクリート専用の化学混和剤です。添加量が増加しても凝結遅延を起こしにくいいため、水中不分離性コンクリートの流動化に適しています。

用途

- 水中での鉄筋コンクリート構造物の施工
- 材料分離、水質汚濁防止に配慮した施工
- 流動性、充填性を生かした間隙充填施工
- 災害復旧、補修、補強工事 など

特長

- 高い流動性を発揮します。
- 凝結時間が早く、初期強度発現性に優れています。
- 水中不分離性混和剤(主剤)と併用するとスランプフローの保持性に優れ、良好な充填性およびセルフレベリング性を発揮します。
- セルローズ系、アクリル系などの主剤に対しても安定して流動化できます。
- コンクリート中の鉄筋、鋼材などの発錆の原因となる塩化物を含みません。

物性

主成分	外観	塩化物イオン量	アルカリ量	密度
ポリカルボン酸系化合物	淡褐色液体	0.01%*	0.4%*	1.02 ~ 1.10g/cm ³

*分析値例

使用方法

- フローリックUAの使用量は、コンクリートの使用材料・配(調)合条件・施工条件などによって変化します。セメント質量に対して0.5 ~ 2.5%の範囲でご使用ください。
- フローリックUAは単位水量の一部としてご使用ください。

使用上の注意

- フローリックUAは、ミキサー内やトラックアジテータ内のフレッシュコンクリートに添加し、攪拌してください。攪拌時間はコンクリートの配(調)合により適宜調整してください。

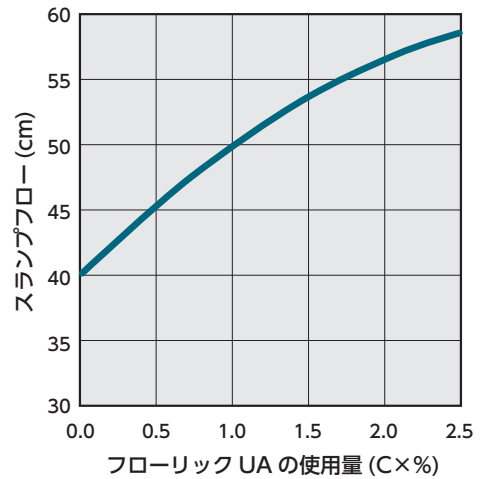


標準使用量

- フローリック UA の使用量は、水中不分離性混和剤(主剤)の主成分や使用量、コンクリートの配(調)合条件などによって異なります。事前に必ず試し練りを行って使用量を決めてください。
- ベースコンクリートに使用された化学混和剤(リグニンスルホン酸系、ポリカルボン酸系)の種類にかかわらず、良好な流動性を得ることができます。
- フローリック UA の使用量とスランプフローの関係の一例を右図に示します。

条件 水中不分離性混和剤(主剤)：セルロース系

単位セメント量：350～450kg/m³



試験結果例

セメントの種類	助剤の種類	環境温度(°C)	W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)				スランプフロー (mm)		凝結時間 (h-m)		圧縮強度 (N/mm ²) (下段：水中気中強度比)										
					W	C	AE減水剤	水中不分離性混和剤		5分後	120分後	始発	終結	材齢7日		材齢28日							
								主剤	助剤					気中作製	水中作製	気中作製	水中作製						
普通	UA	20	55	40	220	400	4.0 (C × 1.0%)	2.5	4.0 (C × 1.0%)		520	515	14-35	16-50	28.8	26.5 (92.0%)	41.2	38.1 (92.5%)					
	従来品																						
	UA	10							4.8 (C × 1.2%)		495	495	26-10	31-30	28.4	26.0 (91.5%)	39.8	36.8 (92.5%)					
		30							3.6 (C × 0.9%)		535	525	8-50	10-20	27.7	24.1 (87.0%)	40.2	37.4 (93.0%)					
高炉B種	UA	20							4.0 (C × 1.0%)		545	545	17-35	20-40	22.5	20.8 (92.4%)	40.5	38.8 (95.8%)					

使用材料

従来品：メラミンスルホン酸系(流動化剤 標準形) AE減水剤：フローリックSV10(標準形) 水中不分離性混和剤(主剤)：セルロース系
細骨材：掛川産山砂(表乾密度：2.59g/cm³、粗粒率：2.79) 粗骨材：青梅産砕石2005(表乾密度2.67g/cm³、実積率：58.2%)

取扱い上の注意

- 取扱いの際には、保護メガネ、保護手袋およびマスクなどの保護具をご着用ください。
- 目に入った場合には、清浄な水で数分間注意深く洗い、医師の診断を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、多量の水と石鹸などで洗浄してください。
- 飲み込んだ場合は、直ちに多量の水を飲ませ吐かせた後、医師の診断を受けてください。
- 詳細は、当社の安全データシート(SDS)をご覧ください。

荷姿

- タンクローリ・18kg 缶



本社 〒170-0013 東京都豊島区東池袋1-10-1 TEL.03-5960-6911 FAX.03-5960-6915

ホームページ：<https://www.flowric.co.jp>

記載データは、標準的な材料を使用して行った試験結果です。使用材料、配(調)合および環境条件が異なる場合の状態を保証するものではありません。事前の試し練りなどで性能を確認することをお勧めします。